

「しらせを好きになって」

～船長と皆様へ感謝をこめて～

新渡戸文化小学校 6年
中木 才一 良月太

2023年11月10日 12:00 AM
しらせ5003は出港する。
第65次南極地域観測隊の船

「砕氷船 しらせ」とは AGB5003
毎年、11月にオーストラリアを経由し
南極地域観測隊の輸送、
研究任務のための船です。

(現在の「しらせ」に至るまで)

現在の「しらせ5003」は
「しらせ」の2代めになります。

・宗谷 SOYA PL107
タロ・ジロの話で有名。
お台場の船の科学館前に
展示されています。

・ふじ 5001
「直流ディーゼル電気推進方式
エンジン」を採用しました。
これが、現在では「ラング航法」
に向いたものになります。
名古屋港ガーデンふ頭に展示され
ています。雪上車を見る事ができます。

・初台「しらせ」SHIRASE 5002
千葉県船橋港にて、ビール工場
との見学やイベント等があります。
元、南極観測隊員の方などが
いらします。(スクラップを処分した)

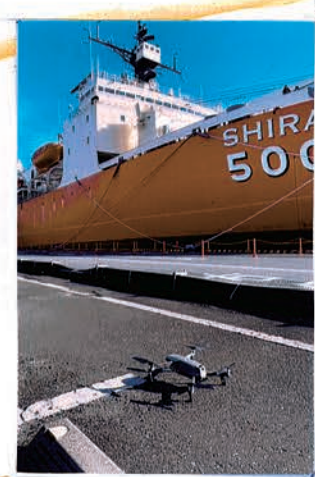
・開南丸
信じられない事に、日本で初めて南極へ
出かけた、「木造帆船」!!
明治45年のお話です。厚さ2.54cm
の板にコーラルを塗り、フェルトを張り
6cmの鉄板でした。
白瀬探検隊が居なければ、今の
しらせは無かったかもしれません。

しらせ5003の進水命名式は
2008年4月16日。
その後2009年5月20日
に京九役し、日本近海で訓練後
11月10日に東京から出航
しました。

Q 港には「しらせ」だけ
オレンジ色なのはどうして?
A 南極の雪と氷で目立つ色として決め
られたものです。
「アラートオレンジ」と呼ばれています。



名古屋港にて。
「ふじ」
5001



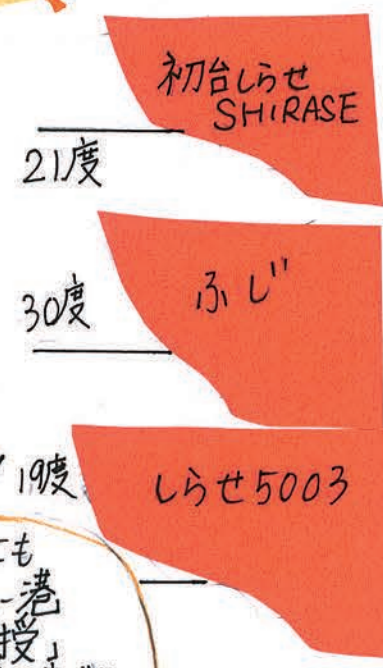
千葉県船橋
SHIRASE 5002

「しらせ」が南極へ行く道のり

- ① 11月中旬に東京を出港
- ② 12月上旬 オーストラリア
フリーマントル
(ここで観測隊員が乗船します)
- ③ 12月上旬 南緯55度通過
- ④ 12月下旬～1月上旬
昭和基地沖接岸
- ⑤ 2月上旬 昭和基地沖離岸
- ⑥ 3月中旬 南緯55度通過
- ⑦ 3月下旬 シニ-観測隊員下船
- ⑧ 4月中旬 東京へ帰港

一般観衆乗船
の際に、
隊員の家族
との話を聞い
てみました。
中には小さなお
子さんを抱え
たお母さん。
5ヶ月の間、
離れはなれに
なるけれど、
好きで乗っ
ているので、
改めて乗組員
の家族の協力を
感じました。

船首の開きの違い



氷盤を押し上げて砕氷を容易にする為
船首の傾斜角は19度になりました。
水線形状はラングしやすいのです。

「ラング」とは。(氷厚1.5m以上)

- ① 船をいったん後進させる
- ② エネルギーを利用して砕氷する
- ③ 船が止まったら再び後進させ、同事を繰り返す。

※連続砕氷 (氷厚1.5mまで)
船首部で氷盤上に乗り上げ
船体の重さで氷を下方へ押し曲げて
砕氷航行します。

【ステンレス鋼板】

船首、船底外板部分に
ステンスクラッドが張られ
ラングしやすくなり、
海洋汚染の防止にも
なっています。

グラッドとは「鍍」のこと。
鋼材の表面にステンスを
合わせた複合材料です。

何年前の? ロマ?
今回、僕は特別に南極の
氷の入ったお茶を頂き
ました。

音がフツフツと鳴ります!
その当時の空気が閉じ込め
られています。
隊員さんでもめったに
飲まないそうです!

ハル・ウォッシュ・システム Hull wash system

直径250mm、201個の散水ノズルから
大型ポンプで、海水をくみ上げ、
氷上にある雪をめらり、摩擦を
小さくする為です。
1分間で1000L放出。

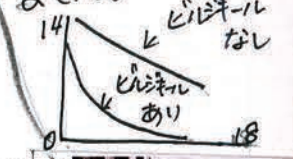


噛んでも固かったです。

ダブルハル (二重船殻構造)

ダブルハルとは、衝突や
座礁などで、海中への
油漏れを防ぐため、
エンジン部分の船体外板を
二重にしています。

ビルジキール
(横揺れ軽減装置)
か しらせにはあり
ません。



2023年、
10月30日
第66次南極地域
観測隊長、
(兼夏隊長)
初めて、
女性が
隊長に
任命され
ました。



船乗りの間では
「ほえる40度」と
呼ばれ、南緯
40度を越えたと
偏西風を遮る
陸地が減って
海が荒れると
いいます。

金曜日はやはりカレー

よく知られている事ですが、
曜日の感覚を失なわない
為に、金曜日はカレーだ
そうです。ちなみに、船長
は、野菜から食べる事を
心がけているそうです。



長い航海の中、やはり食事
は、ご褒美なのだそうです。
お正月には、お餅も食べる
事など、楽しみが工夫されて
います。夕食の
時刻になると
隊員の方々は
廊下に並び
ます。食堂
から、ずっと先へ
続きます。
ハンバーガー等が
作られる時
もあります。

しらせ5003の特徴 船中のエレベーター

しらせ5003の中には、
なんとエレベーターが
あります。見た目は、言わ
れなくても、判らない位
です。これまでは手作業
だった時間も、大幅に
削減されているのでしょ
う。実際、隊員さんは程
度乗っていません。と、
早くも判らない程
です。



小さく、
文字が
あります。

～11月3日、14日乗船～
船長と乗組員さん達の
再会。

隊員のご家族や、OBの
等が品川大井埠頭から
ゆくりと、横須賀港まで
乗船する機会に、ご招待
頂きました。動くしらせ
5003に乗る事は初めて
です。

令和5年
9月6日

青森津軽海峡
で、カヤックの
遭難に関する
情報提供を
受け、救助
した。

カヤックに乗
ていた方が、
本当に良かった
僕が広島で
しらせ5003に
乗ったのは9月
7日の、一般公開
が終わった後、
山口県岩国で
一般公開の予定
でしたが、台風の
影響もあり、広島
での公開に
なりました。



2段ベッドでの宿泊

隊員の方が実際に泊まる部屋に、泊まらせて
頂きました。毛布、まくらカバー、すべてに
決まりがあります。シーツは2人で伸ばして
椅子(個定されている)に掛ける等、協力が
必要です。白いシーツは3枚、毛布は
2枚もありました。お風呂の時刻など
に、間に合わせる為、すばやく丁寧
な作業になります。

女性隊員さん。
もちろん、観測隊員等、含めて、女性
の方は居ます。お風呂、トイレも別
にあります。想像
以上に、女性の方
が活躍されています。



青と白のコンテナが
つくれる。

船内の通路の幅は
フォークリフト(小型重機)
が通れる幅になっています。
青いコンテナ、白いコンテナ(12フィート)
56個を積み重ねることが出来ます。
街や埠頭で見られるコンテナ
は、40フィートや
20フィート等が主流です。
20フィートはJR貨物と同じサイズ
です。民間の外航貨物船に
のせることも出来ます。

ISOコンテナ
番号で!

しらせならではの
ユーモア?

しらせ5003の中には
タロ、シロ、と名前が
つけられたゴミ箱が
あります。ハンパ等にも
つけられています。ホッ、



音響観測機器

(マルチビーム)
音波を発信し、海底からの
反射波を受信することで
南極周辺の海底地形図
を作成します。

家族の方に船内を案内する隊員さんや
南極の氷にきらきらと、目を輝かせる子
船内です。迷子になる人、懐かしむ人々。
僕は本当に貴重な経験をしたいのだと
実感しました。横須賀に入港する際、
入港の号令をさせて頂きました。

ヘリコプター『CH-101型』

しらせ5003にはCH-101という大型のヘリコプターが
2機搭載されています。イギリスのウェストランド社とイタリアの
アグスタ社の共同開発によるヘリコプターです。
3基のエンジンは、車で有名なローランド・ロイス社なのです。
左右にバックミラーがついていて、貨物の吊上げの具合を
確認するそうです。

グリーン・ブルー
という、ヘリコプターの
飛行計画や、
合わせの音階がある。

昭和基地で、物資を運ぶ
大切な役割!
女性のパイロットさんも活躍

長い船上生活の中で

何ヶ月の間、家が船の上だったら、と
想像してみよう。とても広い船内でも、
楽しみが欲しくなると思います。
ヘリ甲板では、ランニングやサッカー等
運動をする人も居ます。
隊員の方は朝、甲板で体操を行います。
南極で成人式をあげる事もあるそうです。

貴重な水

寄港時は真水ですが、長い船上生活で
「真水」はとても貴重です。僕は今回真水でし
たが、お風呂に入らせて頂きました。

沢山の隊員の
生活では、水
お風呂には
浸れません。
海水風呂にも
いつか入っ
てみたいです。



（リンスにシャワーでした。）

砕氷船の船尾形状
推進器の軸数や舵の数に
よって異なります。
船首部から流れる砕氷片や
後進時の氷片の排除で決められ
ます。

プロペラ

しらせ5003は2軸推進です。
(2つのシャフト) 直径5.2m。
プロペラと推進機をつないで
いる棒を、シャフトといいます。

何ヶ月の間、ゴミ、どうする?
南極環境保護法では、
南極でゴミを処分するのは
禁止です。圧縮したり、
焼却炉などを使用します。
トイレや食堂で出る汚水は
浄化処理します。
※バクテリアで分解して
無害となったものを、陸揚げ
海中投棄、または陸揚げ
します。

しらせ5003の出航の前日には
千葉県船橋のSHIRASE 5002
に、和歌山県に、かほ市をはじめとする
有志の方が毎年勉強会を兼ねて
宿泊されます。



編集後記
今回、僕は、特別にこのような機会
を頂きました。船長室の中で、寝室を
こっそり見せて頂いたのは、僕と船長
だけの秘密です。作ったラジコン船を
見せて、とても喜んで下さいました。
11月10日、僕は卒業アルバムの写真
を撮った日、しらせ5003は横須賀
から出港しました。4月に帰港の時、
僕は中学生になっています。
「おめでとうさ!」と新しい制服で
きつとまた逢えると願っています。
思い出が沢山の6年生の夏でした。
しらせの関係者の方々に感謝をこめて。